

1. 件名：日本原燃株式会社との新規制基準適合性審査の進め方に関する面談

2. 日時：令和2年5月13日（水）16時20分～16時40分

3. 場所：原子力規制庁 10階会議室（TV会議により実施）

4. 出席者

原子力規制庁 市村原子力規制部長

原子力規制部

長谷川安全規制管理官（核燃料施設審査担当）

核燃料施設審査部門

古作企画調査官、中川上席安全審査官、平野主任安全審査官、

田尻安全審査官

日本原燃株式会社

藤田執行役員、牧執行役員 他1名

5. 要旨

（1）日本原燃株式会社（以下「日本原燃」という。）から、昨日の面談で説明したとおり、MOX燃料加工施設の事業変更許可申請については、5月末の審査会合において、これまでの指摘事項への回答や未だ説明できていない重大事故等対策に係る項目等について、全て説明したいと考えている旨の説明があった。また、今後の体制としては、再処理施設の担当者や電力会社からも支援を受けながら作業を進める旨の説明があった。

（2）原子力規制庁から、以下の点を伝えた。

- 申請者が次回会合で全て説明するというのならば、規制庁としては、そのつもりで準備等を進める。
- ただし、審査会合で指摘しているとおりこれまでの日本原燃の説明、資料の整備状況は十分とは言えないものであり、本当に次回会合で全て対応できるのかは疑義なしとしない。日本原燃として適切な体制を組んだ上で、しっかりと対応してほしい。

（3）日本原燃から、本日の面談を踏まえて対応する旨の回答があった。

6. その他

なし